



2025年12月9日

【福島駅前観光PR施策・第2弾】
福島駅前ESTAビル屋上の当行看板デザイン更改

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）では、福島県の観光振興や福島駅前にぎわい・明るさ創出を目的に、福島駅前ESTAビル屋上の当行看板デザインを福島県内各地の観光素材に更改しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 更改の目的

- (1) 福島駅前の玄関口に位置するESTAビル（福島市栄町6-1）屋上の当行看板デザインについては、1998年以降長年にわたり東邦銀行の「行名ロゴ」「シンボルマーク（TOHOスクエア）」を使用してまいりました。
- (2) 今般、福島県の観光振興や福島駅前にぎわい・明るさ創出への貢献に加え、2026年に開催される「大ゴッホ展」や「ふくしまDCキャンペーン」に合わせた観光PRへの相乗効果を図るため、同ビルの当行看板デザインを「相馬野馬追」をはじめとする福島県内各地の観光素材に更改しました。

2. 更改後看板デザイン

(1) 選定のコンセプト

- A. 福島駅新幹線ホームから見える西側（看板のメイン）は、福島復興のシンボルである相双地区から「相馬野馬追」を選定しました。
- B. その他3面は、浜通り、中通り、会津から各1点を選定しました。

(2) 看板デザイン（別紙参照）

場所	観光素材	補足
西側 (福島駅側)	相馬野馬追	・福島駅側であり、来福者へのメッセージとして「Welcome to FUKUSHIMA」を記載。
南側	鶴ヶ城	・会津観光のシンボルである、「冬の鶴ヶ城」を選定。
東側	花見山	・中通りの素材として、地元福島市「春の花見山」を選定。 ・メッセージとして当行のパークス「すべてを地域のために」にちなみ「For FUKUSHIMA」を記載。
北側	フラガール	・浜通り観光の象徴で華やかな「フラガール」を選定。

(3) 協力

看板デザインの素材となる写真収集にあたって、福島県観光交流局のご協力をいただきました。

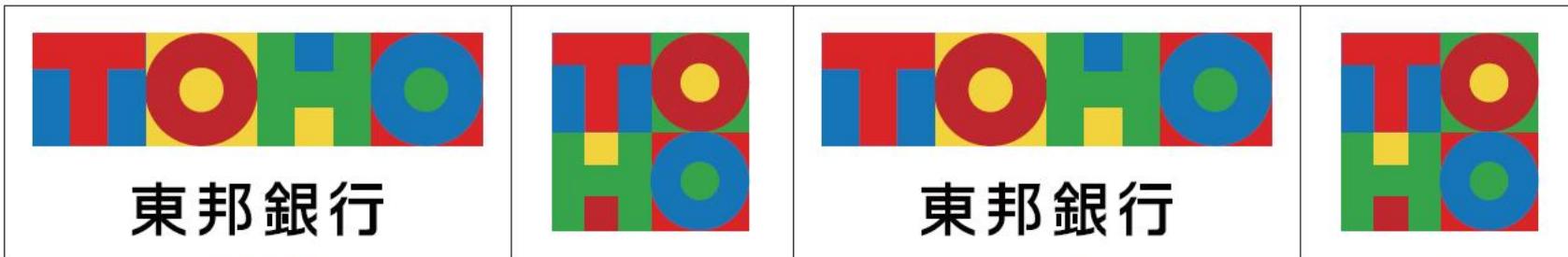
以上



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

東邦銀行

更改前デザイン



更改後デザイン

